

🕗 📑 🗧 Outlook ファイル				- 🗆 ×
ファイル ホーム 共有 表示				~
■ ブレビュー ウィンドウ ■ 特大アイ	עב אד אד אר	IIII 🔤 🗆	項目チェック ポックス	1
127-ya		Inok"	マイルに但	方されている
942K9- F	1479F	現在のビュー	表示/非表示	1+
← → • ↑	(C) > ユーザー > you	tm-log > ドキュバント >	Outlook 7711	V Outlook J P
名前	更新日時	種類	サイズ	
a backup.pst	2019/09/23 14:22	Outlook 7-9 77	265 KB	
info@youtm-log.com - youtm.pst	2019/10/22 21:36	Outlook データファ	8,201 KB	
info@youtm-log.com.pst	2019/06/25 0:01	Outlook データ ファ	2,497 KB	
i mailfile.pst	2019/06/25 0:01	Outlook データファ	8,201 KB	
youtm1@youtm-log.com - youtm.pst	2019/10/22.21:37	Outlook データファ	265 KB	
youtm1@youtm-log.com (1) - youtm.pst	2019/10/22.21:37	Outlook データファ	265 KB	
youtm2@youtm-log.com - youtm.pst	2019/10/28 22:28	Outlook データファ	265 KB	



Explorerでデータファイルの保存 場所を表示させて

必要なデータファイルをすべて

USBメモリ等に保存する。



新しいパソコン での作業

①エクスプローラーを開いて

ドキュメントをクリック

②ドキュメントが表示されている

ことを確認



新しいパソコン での作業

画面左下の検索欄に

コントロールと入力し、

表示された[コントロール パネル] をクリックします。



新しいパソコン での作業







Mail(Microsoft Outlook2016)(32ビット) をクリック





[プロファイルの表示]をクリック

全般		>
🗿 เกราวษ์	ニューターにセットアップされたプロファイル(O):
Outlook	•	
Callook.		
		×
追加(D)	プロパティ(R)	ピ−(Y)
追加(D) Microsoft Outl	削除(E) プロパティ(R) コ lookの起動時に使用するプロファイル:	ピ−(Y)
追加(D) Microsoft Outl C 使用する	削除(E) プロパティ(R) □ lookの起動時に使用するプロファイル: プロファイルを選択する(P)	ピ−(Y)
追加(D) Microsoft Outl で使用する で常に使用	削除(E) プロパティ(R) □ lookの起動時に使用するプロファイル: プロファイルを選択する(P) するプロファイル(U)	Ľ-(Y)
追加(D) Microsoft Outl で使用する で常に使用 Outlool	削除(E) プロパティ(R) □ lookの起動時に使用するプロファイル: プロファイルを選択する(P) するプロファイル(U) k	Ľ-(Y) ▼

新しいパソコン での作業

「追加」をクリック



新しいパソコン での作業

[プロファイル名]を入力し、 [OK]をクリック

※プロファイル名はメール利用者 名を入力してください。

)電子メール アカウント(A)				
名前()):	例: Daiki Matsumoto			
●フィー1 ▽R(▽/広)	and to see and the second second second second			
BUT AT THE ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL ALL AL	例: daiki@contoso.com			
/(70-F(P):				
パスワードの確認入力(工):				
	インターネット サービス プロバイダーからき	是供されたJCスワードを入;	カレてください。	
自分で電子メールやその他の	サービスを使うための設定をする (手動設	定)(<u>M)</u>		



「自分で電子メール…」を選択して 「次へ」をクリック

🥥 アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定

お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。





•名前……メールを送った時に相手側に

表示される名前

- •電子メールアドレス……自分のメールアドレス
- •受信メールサーバー……sv2302.xserver.jp
- •送信メールサーバー……sv2302.xserver.jp
- •アカウント……メールアドレス
- ・パスワード……メールアドレス情報に記載
 - のパスワード

入力が終わったら「詳細設定をクリック」



新しいパソコン での作業

①「送信サーバー」タブをクリック

②「送信サーバー(SMTP)…」に

チェックを入れる

サーバーのボート番号 一 一 (POP3)(I): 95	全般	送信サーバ	- 詳細設定			
○ サーバー(POP3)(1): 95 標準設定(D) ○ サーバーでは暗号化せかた培徒 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 465 使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS ✓ サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 長い 1分 配信 ○ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ○ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	サーバ	ーのポート番号		71.1		
 ○こ サーバーでは暗号化せわち培納 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 465 使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1 分 配信 ○ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ○ サーバーから削除する(R) 14 ○ 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M) 	四月	=++-パ- (POI	P3)(I): 995	標準設定(D))	
送信サーバー (SMTP)(0): 465 使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS ↓ サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 反い 1 分 配信 ● サーバーにメッセージのつビーを置く(L) ● サーバーにメッセージのつビーを置く(L) ● サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 ● [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	E	2こりサーバー7	では暗号化された接	站表 (SSL/TLS)	が必要(E)	
使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS → サーバーのタイムアウト(T) 短い ・	送伯	ヨサーバー (SM	TP)(O): 465	CC1 (77) C		
サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 長い 1分 配信 ダサーバーにメッセージのコピーを置く(L) ダサーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □[削除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M)	1	史用する暗号化	接続の種類(C):	SSL/TLS		~
短い 長い 1 万 配信 ✓ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ✓ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	サーバ	((T)			
etua ✓ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ✓ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	短い		長い1分			
 ✓ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M) 		サーバーにメッセ	-ジのコピーを置く(
□ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	5	マサーバーから	削除する(R) 14	● 日後		
	12		イテル1から削除さ	れたら、サーバーカ	∿5削除(M)	
	Ľ][削除済みア	1) A] II SHIMC			
][削除済みア	17 [175]			
][削除済みア	17 A] 11 OHIMC			
][削除済みア	17 11 23 23 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20			
][削除済みア	17 11 23 10 99 10 20			
		[削除済みア	17 17 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			
		[削除済みア	17 17 27 29 200 200			

新しいパソコン での作業

①詳細設定タブをクリック
 ②このサーバーは暗号化された...
 のチェックボックスにチェック
 ③送信サーバーに「587」を入力
 ④使用する暗号化の種類を「SSL/TLS」を選択
 ⑤「OK」ボタンをクリック

サーバーのボート番号 一 一 (POP3)(I): 95	全般	送信サーバ	- 詳細設定			
○ サーバー(POP3)(1): 95 標準設定(D) ○ サーバーでは暗号化せかた培徒 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 465 使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS ✓ サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 長い 1分 配信 ○ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ○ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	サーバ	ーのポート番号		71.1		
 ○こ サーバーでは暗号化せわち培納 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 465 使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1 分 配信 ○ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ○ サーバーから削除する(R) 14 ○ 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M) 	四月	=++-パ- (POI	P3)(I): 995	標準設定(D))	
送信サーバー (SMTP)(0): 465 使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS ↓ サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 反い 1 分 配信 ● サーバーにメッセージのつビーを置く(L) ● サーバーにメッセージのつビーを置く(L) ● サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 ● [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	E	2こりサーバー7	では暗号化された接	站表 (SSL/TLS)	が必要(E)	
使用する暗号化接続の種類(C): SSL/TLS → サーバーのタイムアウト(T) 短い ・	送伯	ヨサーバー (SM	TP)(O): 465	CC1 (77) C	6	
サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 長い 1分 配信 ダサーバーにメッセージのコピーを置く(L) ダサーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □[削除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M)	1	史用する暗号化	接続の種類(C):	SSL/TLS		~
短い 長い 1 万 配信 ✓ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ✓ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	サーバ	((T)			
etua ✓ サーバーにメッセージのコピーを置く(L) ✓ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	短い		長い1分			
 ✓ サーバーから削除する(R) 14 ● 日後 □ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M) 		サーバーにメッセ	-ジのコピーを置く(
□ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)	5	マサーバーから	削除する(R) 14	● 日後		
	12		イテル1から削除さ	れたら、サーバーカ	∿5削除(M)	
	Ľ][削除済みア	1) A] II SHIMC			
][削除済みア	17 [175]			
][削除済みア	17 A] 11 OHIMC			
][削除済みア	17 11 23 23 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20			
][削除済みア	17 11 23 10 10 10 10			
		[削除済みア	17 17 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			
		[削除済みア	17 17 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			

新しいパソコン での作業

①詳細設定タブをクリック
 ②このサーバーは暗号化された...
 のチェックボックスにチェック
 ③送信サーバーに「587」を入力
 ④使用する暗号化の種類を「SSL/TLS」を選択
 ⑤「OK」ボタンをクリック



新しいパソコン での作業

①既存のOutlookデータファイルにチェック

②参照をクリック





①移行済みのデータファイルを選択

②OKをクリック

旧パソコンのメールデータとアドレス帳の

データを引き継いでOutlookが起動します。